

Dream Link Entertainment

2015年6月期
決算説明資料

株式会社 ディー・エル・イー

1 決算概況 P 2

2 今期計画 P16

3 成長戦略（中期経営計画） P19

Appendix P27

1 決算概況

売上・売上総利益・営業利益が増収増益

売上高： 2,018百万円（前期比15.9%増）
売上総利益： 1,000百万円（前期比32.9%増）
営業利益： 331百万円（前期比6.6%増）

- 売上高、売上総利益、営業利益は過去最高を更新
- 売上総利益率は過去最高の49.6%を達成
- ソーシャル・コミュニケーション領域（マーケティングサービス、アプリ関連）の売上が前期比29.6%増
- M&A関連費用の負担により、営業利益は前期比6.6%増

売上高・売上総利益の内訳



Dream Link Entertainment

(単位：百万円、下段は構成比)

	2014年6月期	2015年6月期		
			前年比	増減額
売上高	1,742 (100.0%)	2,018 (100.0%)	+15.8%	+276
ソーシャル・コミュニケーション	822 (47.2%)	1,066 (52.8%)	+29.6%	+243
IPクリエイション	919 (52.8%)	952 (47.2%)	+3.5%	+32
売上総利益	752 (100.0%)	1,000 (100.0%)	+32.9%	+247
ソーシャル・コミュニケーション	584 (77.7%)	620 (62.0%)	+6.0%	+35
IPクリエイション	167 (22.3%)	380 (38.0%)	+126%	+212

損益計算書の概要



Dream Link Entertainment

(単位：百万円、下段は構成比)

	2014年6月期	2015年6月期			業績概要
			前年比	増減額	
売上高	1,742 (100.0%)	2,018 (100.0%)	+15.9%	+276	
売上総利益	752 (43.2%)	1,000 (49.6%)	+32.9%	+247	
販売費及び一般管理費	441 (25.3%)	669 (33.1%)	+51.5%	+227	人件費 +108 M&A関連費用 +71
営業利益	310 (17.8%)	331 (16.5%)	+6.6%	+20	
経常利益	283 (16.3%)	338 (16.8%)	+19.6%	+55	
当期純利益	308 (17.7%)	220 (10.9%)	▲28.6%	▲88	※法人税調整額の影響 2014年6月期：利益計上 +48 2015年6月期：費用計上 ▲42

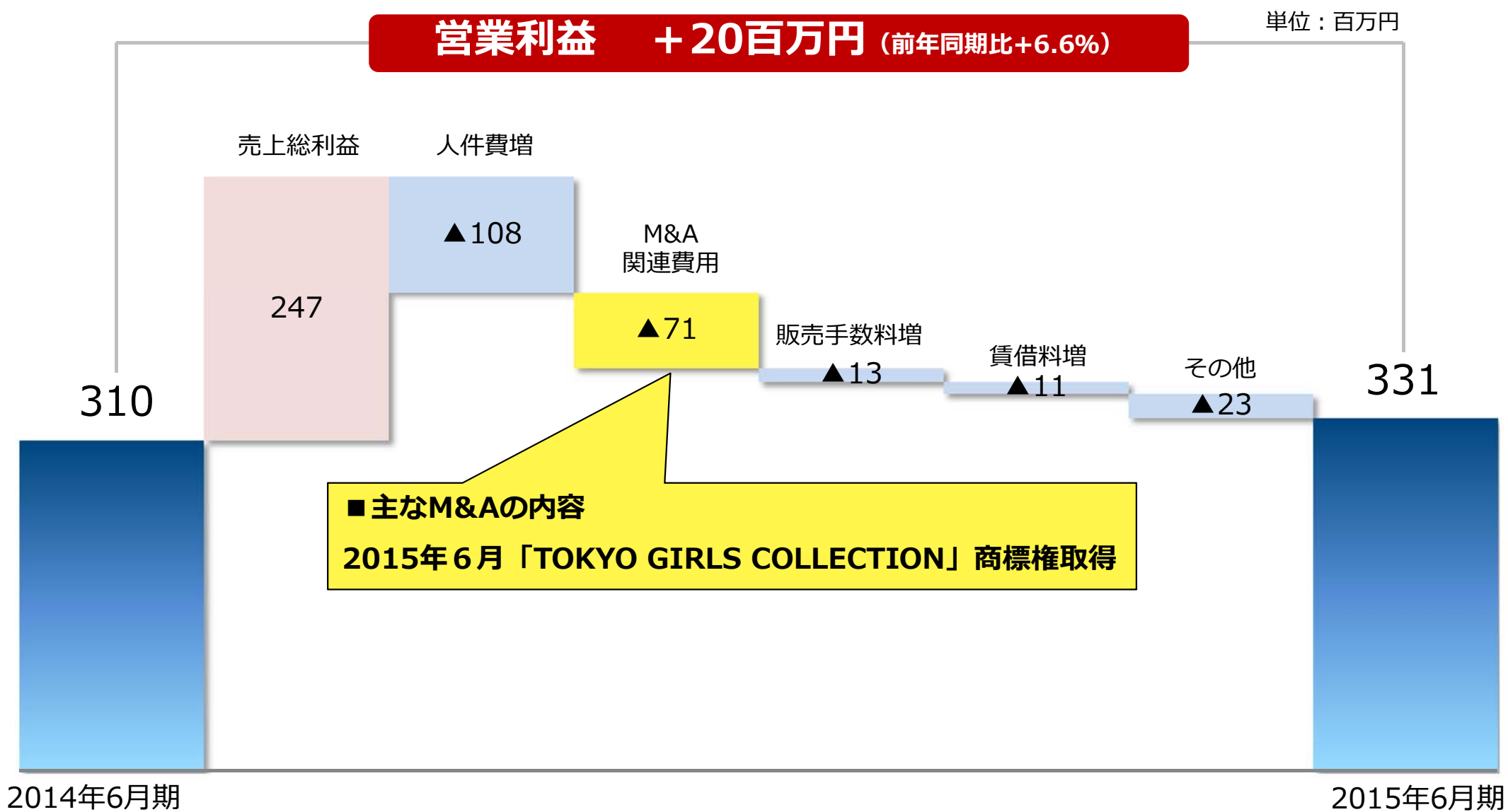
貸借対照表の概要

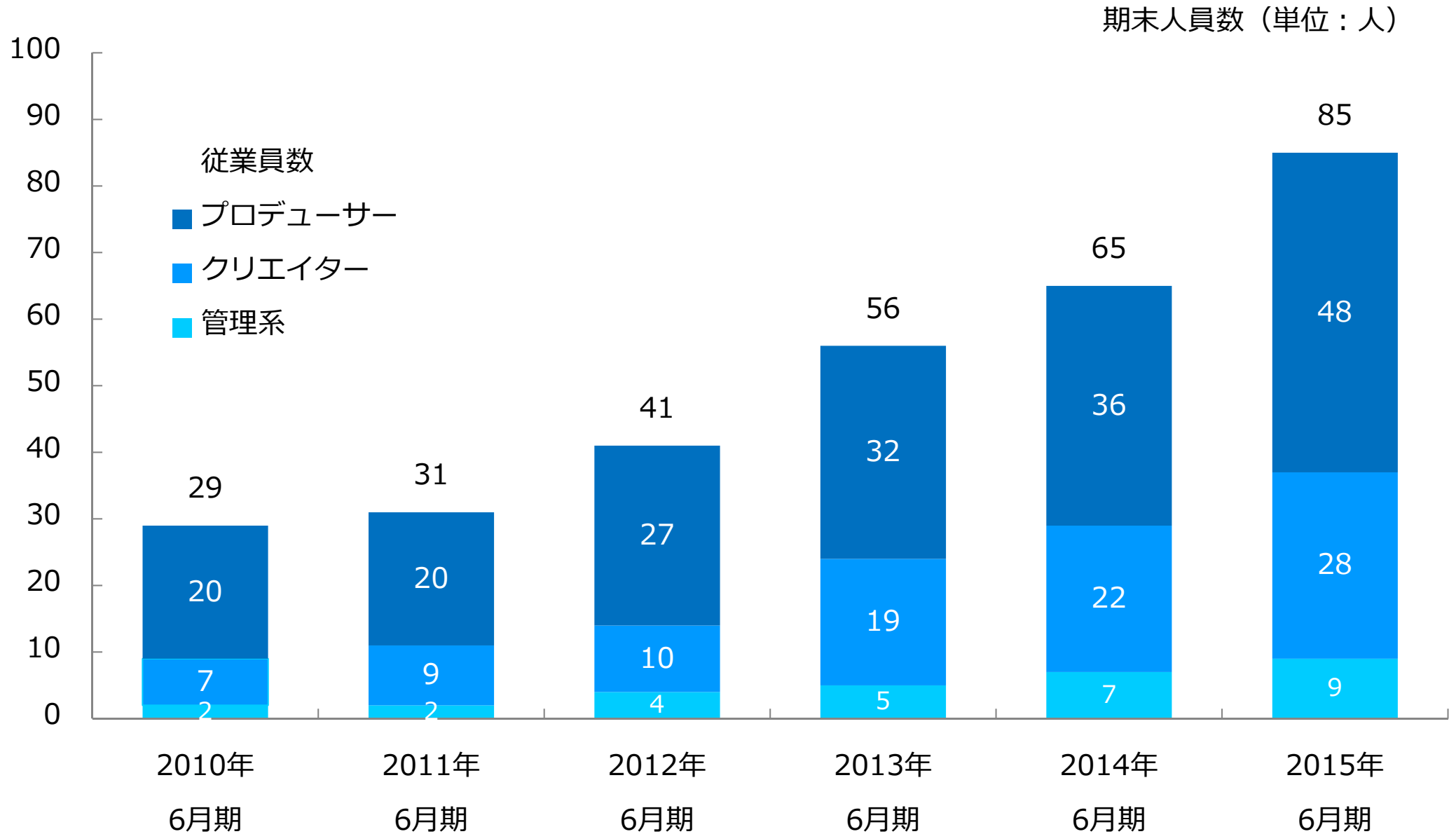


Dream Link Entertainment

(単位：百万円、下段は構成比)

		2014年6月期末	2015年6月期末		
				前年増減額	主な増減要因
資産	流動資産	1,513 (81.4%)	1,814 (59.8%)	+300	現預金 ▲515 受取手形及び売掛金 +605 仕掛品 +118
	固定資産	346 (18.6%)	1,217 (40.2%)	+871	TOKYO GIRLS COLLECTION商標権 +752
資産合計		1,860 (100.0%)	3,031 (100.0%)	+1,171	
負債	流動負債	368 (19.8%)	1,356 (44.7%)	+987	買掛金 +205 未払金 +808
	固定負債	82 (4.5%)	38 (1.3%)	▲44	長期借入金 ▲44
負債合計		451 (24.3%)	1,394 (46.0%)	+943	
純資産合計		1,408 (75.7%)	1,637 (54.0%)	+228	資本金 +4 資本剰余金 +4 利益剰余金 +220
負債・純資産合計		1,860 (100.0%)	3,031 (100.0%)	+1,171	





2015年6月期の取り組み

ソーシャル・コミュニケーション領域

1) ソーシャル・キャラクター・マーケティング・地方自治体向けプロモーション (敬略称)

ナショナルクライアント向けセールスプロモーション・サービス

野村證券



大塚製薬



学研



ワークスアプリケーションズ



ヤマキ



総務省



AOKI



日本証券業協会



NTTドコモ



富士通ゼネラル



日清食品



・・・他多数

地方自治体向け観光プロモーション・サービス

神奈川県



松江市



富山市



海外クライアント向けプロモーション・サービス

OK mart (台湾)



ソーシャル・コミュニケーション領域

2) スマートフォンアプリの継続的開発 アプリ・ゲーム

キュートランスフォーマー
～帰ってきたコンボイの謎～



待ちガイル

～TAKAREET FIGHTER II～



タカスマ
～鷹の爪 for auスマートパス～



貝社員の断末魔



3) 小売・グッズの拡大 グッズの人気爆発

キュートランスフォーマー
Blu-ray & DVD



オリコンランキングで
初登場Blu-ray総合1位、
DVDアニメ1位

多くのメディアで取り上げられ
鷹の爪グッズは品切れ続出

しまむらTシャツ



吉田くん根付



メッセージアプリ向けスタンプ

パンパカパンツアニメーションスタンプ

第1弾



ダウンロード数
日本2位、台湾1位
2014年ヒットスタンプ30選

第2弾



ダウンロード数
日本1位、アメリカ1位、台湾1位
2015年上半期ヒットスタンプ30選

第3弾



ダウンロード数
アメリカ・韓国・スペイン・
香港・インドネシア・トルコで1位

その他キャラクタースタンプ



IPクリエイション領域

● 発表済の制作仕掛案件 = 2016年6月期以降の売上予定案件

1) 新規IPの制作・放映状況

- 制作・放映中
 - ・ 怪獣酒場カンパーイ!
 - ・ ブーブーボーイ
 - ・ 金夜、安部礼司~平均的なサラリーマンの異常な日常~
 - 制作開始 (制作仕掛中)
 - ・ ソードガイ 装刀凱
- その他IP



2) 既存IPの制作・放映状況

- 制作・放映中
 - ・ 鷹の爪DO
 - ・ パンパカパンツ おNEW!
 - ・ キュートランスフォーマー 2期



IPクリエイション領域

制作仕掛中の映画

実写映画「ディストラクション・ベイビーズ」

若き才能が夢の共演！
柳楽優弥×菅田将暉×小松菜奈×村上虹郎
“インディーズの巨匠”真利子哲也
監督・脚本最新作
『ディストラクション・ベイビーズ』

東京芸術大学大学院修了作品『イエローキッド』
(2010) が話題を呼び、宮崎将、ももいろク
ローバー出演の短編『NINIFUNI』(2011) が、
スイス・ロカルノ国際映画祭、オランダ・ロッテ
ルダム国際映画祭で特別上映されるなど、国内外
から圧倒的注目を浴びる新鋭 真利子哲也監督の
満を持しての商業映画デビュー作

監督・脚本：真利子哲也 脚本：喜安浩平
キャスト：柳楽優弥 菅田将暉 小松菜奈 村上虹郎
©2016「ディストラクション・ベイビーズ」製作委員会
公式サイト：distraction-babies.com
公開予定：2016年春

実写映画「サブイボマスク」

ファンキー加藤が映画初主演する、
熱血バカの地方創生！
ハートフル自虐コメディ。



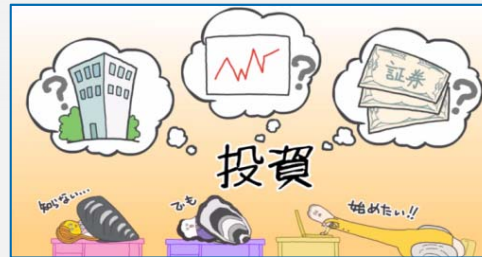
サブイボマスク

撮影予定：2015年8月下旬
ロケ地：大分県 中津市、杵築市予定
公開予定：2016年初夏
企画・プロデュース：DLE
主演：ファンキー加藤
監督：門馬直人 脚本：一零ライオン
制作：DLE / andpictures
©サブイボマスク製作委員会

キャラクターバトルクラブ



TOHOシネマズとの新キャラ創出プロジェクトが、2014年11月から開始。
2015年3月「貝社員」による「日本証券協会」プロモーションサービス開始。
2015年4月「貝社員」による「マイナビウーマン」での連載開始。
2015年4月第1クール登場のキャラクターグッズの販売開始。
2015年6月「貝社員」による富士通ゼネラルのプロモーションサービス開始。



格闘ゲーム大会EVO 公式日本イベント協賛

世界最大規模のe-Sports格闘ゲーム大会 EVO 2015の
日本イベントの初のメインスポンサーに就任。



世界規模で人気を誇るe-Sports関連事業者ならびにユーザーへの
認知を獲得し、唯一無二のCool Japanカンパニーとして、
既存事業とゲーム関連分野とのシナジーを一層強化。

TOKYO GIRLS COLLECTION

2015年6月に「TOKYO GIRLS COLLECTION」の商標権を取得。
2015年7月、株式会社TOKYO GIRLS COLLECTIONを設立。

TOKYO GIRLS COLLECTION

「TOKYO GIRLS COLLECTION」の商標権を取得することで、
アニメ・キャラクターに加え、ファッション・ビューティーなど
日本が誇るエンタメコンテンツを包括的に活用して、
事業領域を拡大。

A fashion runway show featuring several models in various styles of clothing, including floral dresses, shorts, and blouses. The models are walking on a red carpeted runway under bright spotlights, with confetti falling from the ceiling. The background is dark with many small lights.

TOKYO
GIRLS
COLLECTION

TOKYO GIRLS
COLLECTION Inc.

TOKYO GIRLS COLLECTION (TGC) のご紹介

2015年6月に「TOKYO GIRLS COLLECTION」の商標権を取得

TOKYO GIRLS COLLECTION (TGC) とは？

TGCは、年に2回の大規模なイベントを中心にファッション・ビューティーに関する情報の発信源として広く認知。

若い女性（20-35歳）の認知率は94%と非常に高い（外部機関調べ）。

株式会社TOKYO GIRLS COLLECTION設立によるTGC商標の価値向上

TGC商標を活用した事業を展開する完全子会社、
株式会社TOKYO GIRLS COLLECTION（代表取締役：椎木隆太）を7月1日に設立。

DLEの知的財産活用ノウハウを用い、既存のイベント運営に留まらず各種コンテンツ（商品販売、Webプラットフォーム）の拡充や海外展開を推進することで、
TGC商標の価値をさらに向上。

2 今期計画

今期計画について

売上高・営業利益の見通し

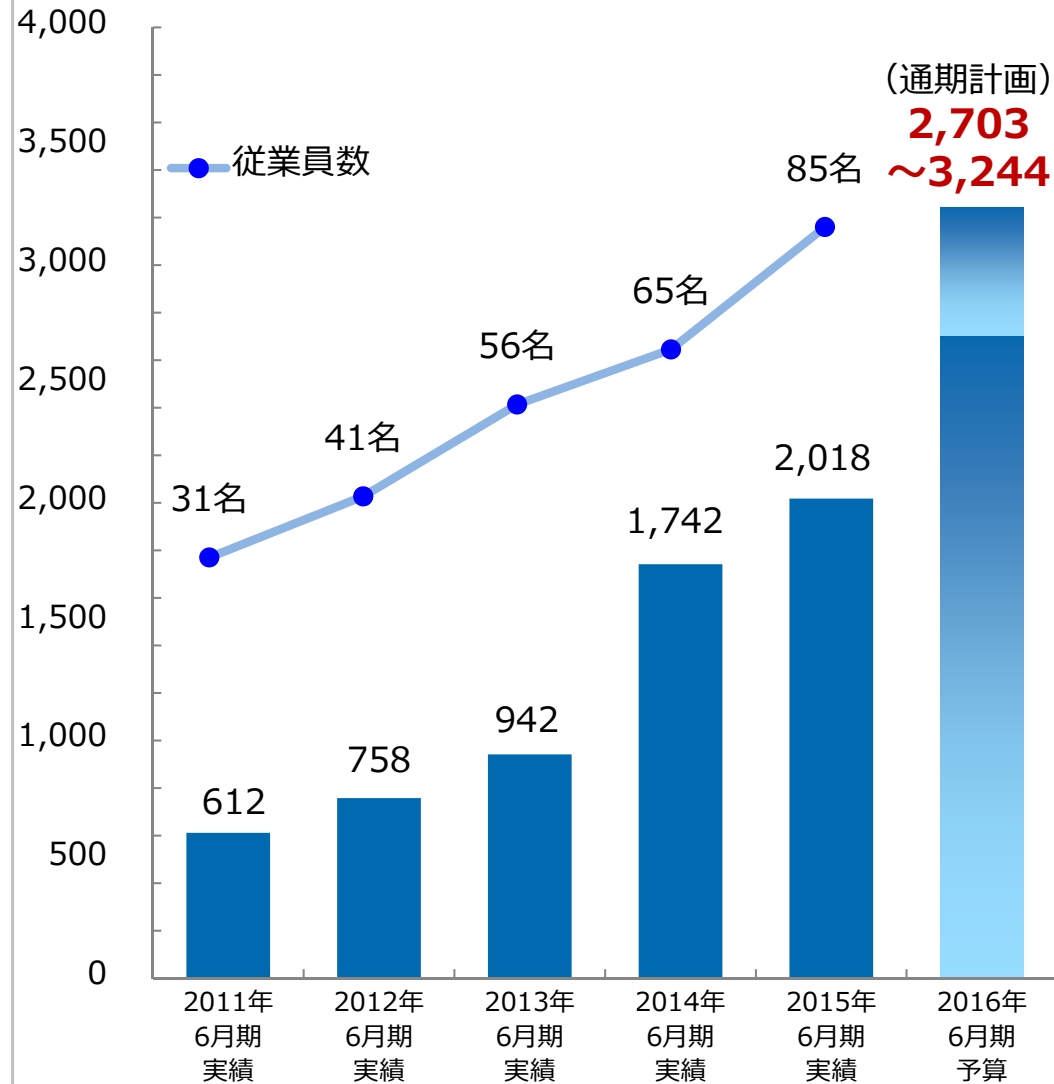


Dream Link Entertainment

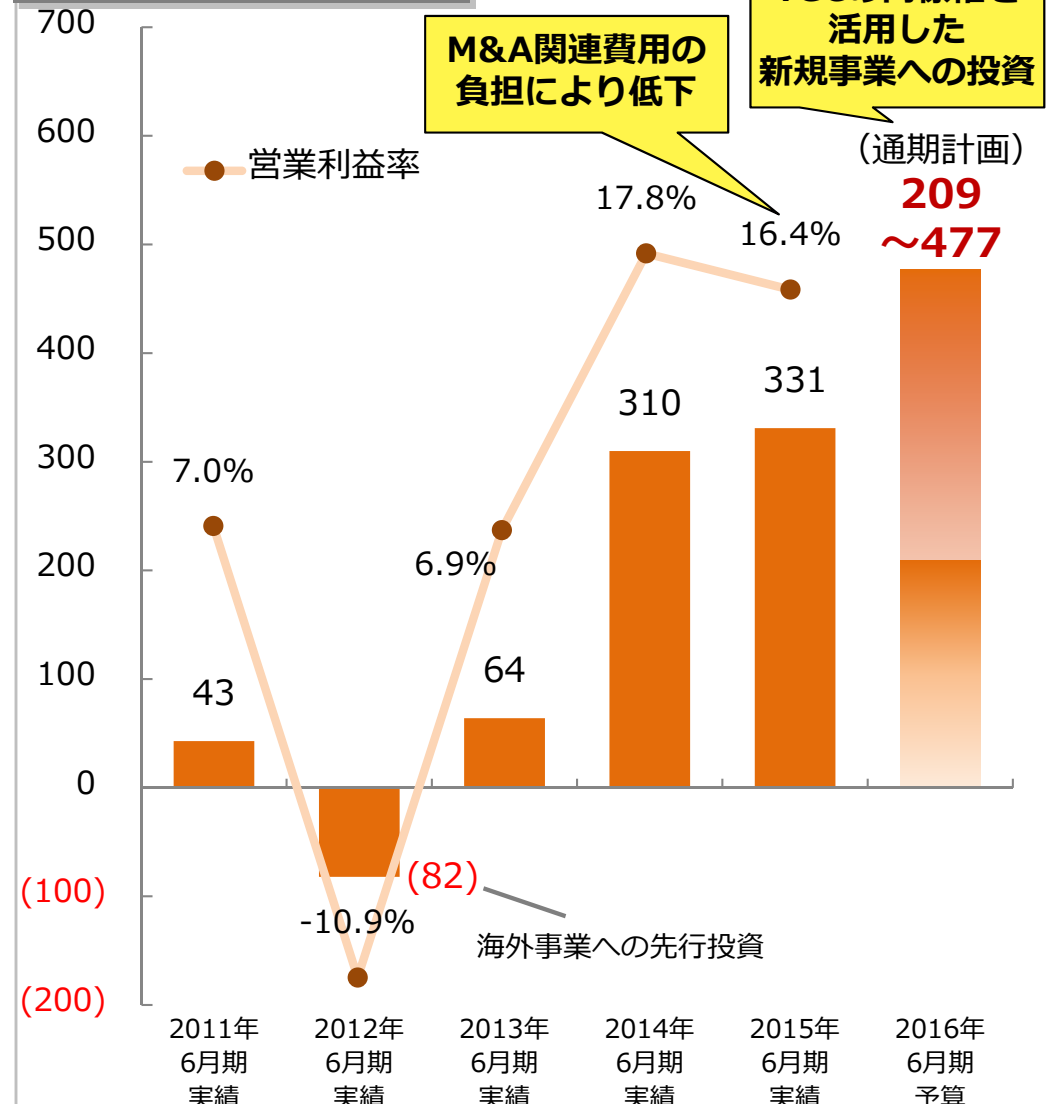
単位：百万円

単位：百万円

売上高



営業利益



今期計画について



2016年6月期 通期計画

Dream Link Entertainment

(単位：百万円、下段は構成比)

	2015年6月期	2016年6月期計画(下限)			2016年6月期計画(上限)		
			前年比	増減額		前年比	増減額
売上高	2,018 (100.0%)	2,703 (100.0%)	+33.9%	+685	3,244 (100.0%)	+60.7%	+1,226
ソーシャル・コミュニケーション	1,066 (52.8%)	1,887 (69.8%)	+76.9%	+820	2,102 (64.8%)	+97.1%	+1,035
IPクリエイション	952 (47.2%)	816 (30.2%)	▲14.2%	▲135	1,142 (35.2%)	+20.0%	+190
営業利益	331 (16.5%)	209 (7.8%)	▲36.6%	▲121	477 (14.7%)	+44.3%	+146
経常利益	338 (16.8%)	182 (6.8%)	▲46.0%	▲155	450 (13.9%)	+33.1%	+112
当期純利益	220 (10.9%)	122 (4.5%)	▲44.5%	▲97	301 (9.3%)	+37.0%	+81

3 成長戦略（中期経営計画）

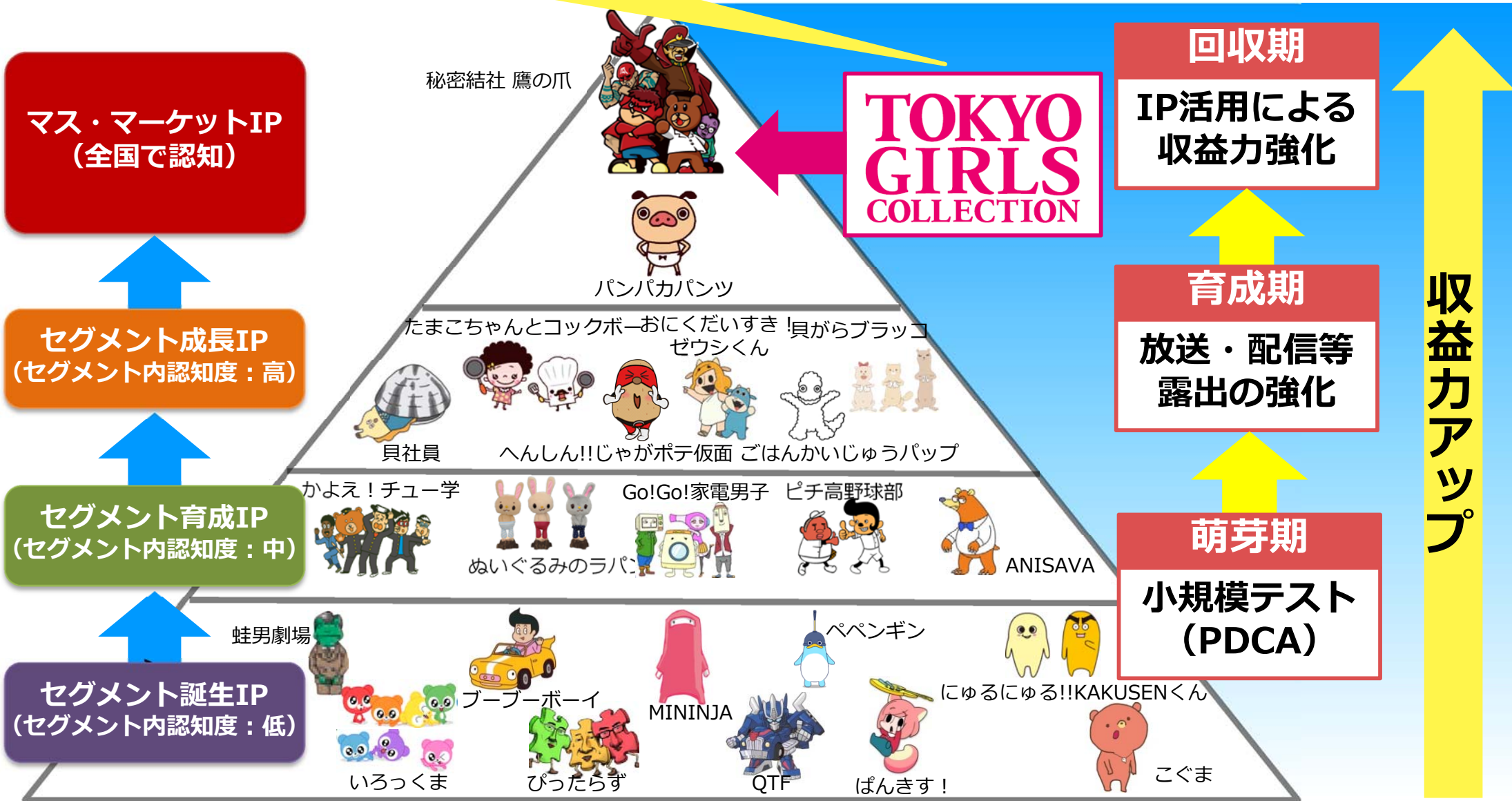
DLEは**唯一無二のCool Japan**カンパニーです

アニメーションやキャラクターだけでなく、
ファッションやビューティなど、
日本が世界に誇れるエンタテインメントコンテンツを
包括的に活用することで
海外進出・地方創生を展開していきます。



IPのポートフォリオ：開発を進めるとともに外部からの取得も実施

強力なIPを取得、さらなる収益化



アニメーション&キャラクター

既存の成功パターンを踏まえ、成長スピードを加速

1. オリジナルIPの企画開発および原作リプロデュースの推進

- ・オリジナルIPの企画開発
- ・有名IP原作をDLEテイストでリプロデュース
- ・「秘密結社 鷹の爪」10周年企画

2. 出資およびM&Aによる有望なIPの取得

- ・アニメーション、実写を問わずプロジェクト出資によりIPの権利を取得
- ・M&AによるIPの取得

3. IPビジネスの成長分野への展開

- ・インターネット広告を含めたマルチメディアマーケティングサービスの強化
- ・スマートフォン向けアプリやスタンプおよびe-sports協賛等、ゲーム関連事業の強化

4. 海外展開

- ・海外有力パートナーとの共同製作・共同事業の実施
- ・海外IPへのDLE流ビジネスモデルの適用

5. 地方創生

- ・地方自治体のプロモーション活動へのIPの企画提案
- ・地方テレビ局との共同製作・共同事業の実施

TOKYO GIRLS
COLLECTION Inc.

ファッション&ビューティ

TOKYO GIRLS COLLECTIONの事業展開

強力なブランド力でIPビジネスを推進

1. ガールズ向けデジタルプラットフォームの構築

- ・ 国内外（中国や東南アジア等）でのガールズカルチャーサイトの立上げ 等
- ・ 女性への幅広いリーチ力とデータベースを活用したマーケティングサービスの展開

2. ライブイベントの成長分野への展開および新しいライブ体験の提供

- ・ 音楽・スポーツ等へライブビジネスを展開
- ・ 新しいテクノロジー等を活用したライブ・ビューイングの実施

3. 商標権を活用したコラボ商品企画の推進

- ・ 化粧品・食品メーカー等とのコラボレーション商品の開発
- ・ 店舗運営企業へのライセンス提供

4. 海外展開

- ・ 海外パートナーとの共同事業・ライセンス（イベント・商品開発等）
- ・ アウトバウンド事業支援サービスの提供

5. 地方創生

- ・ 地方自治体とのネットワークを活用した新しいイベントの企画
- ・ インバウンド事業支援サービスの提供

中期経営計画について



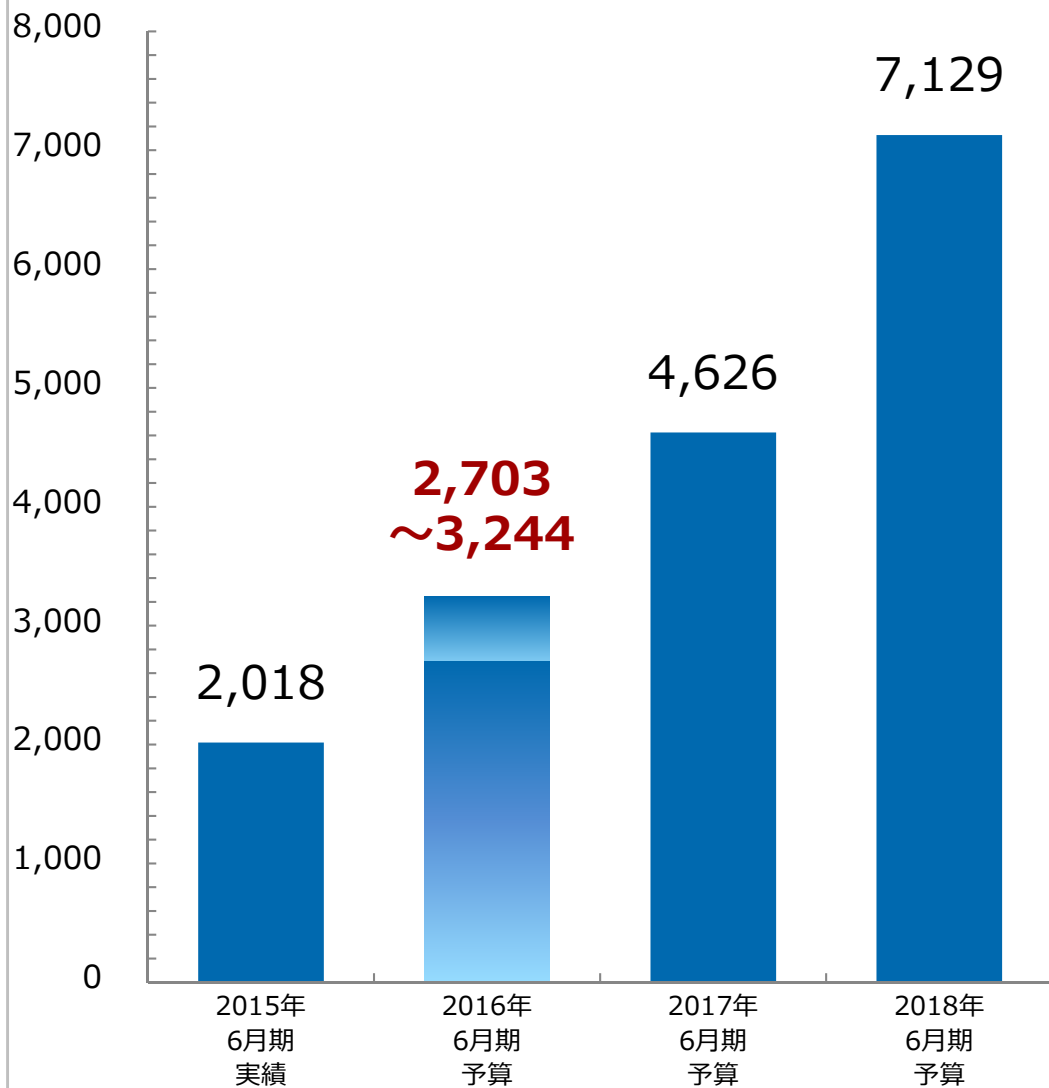
Dream Link Entertainment

売上高・営業利益の見通し

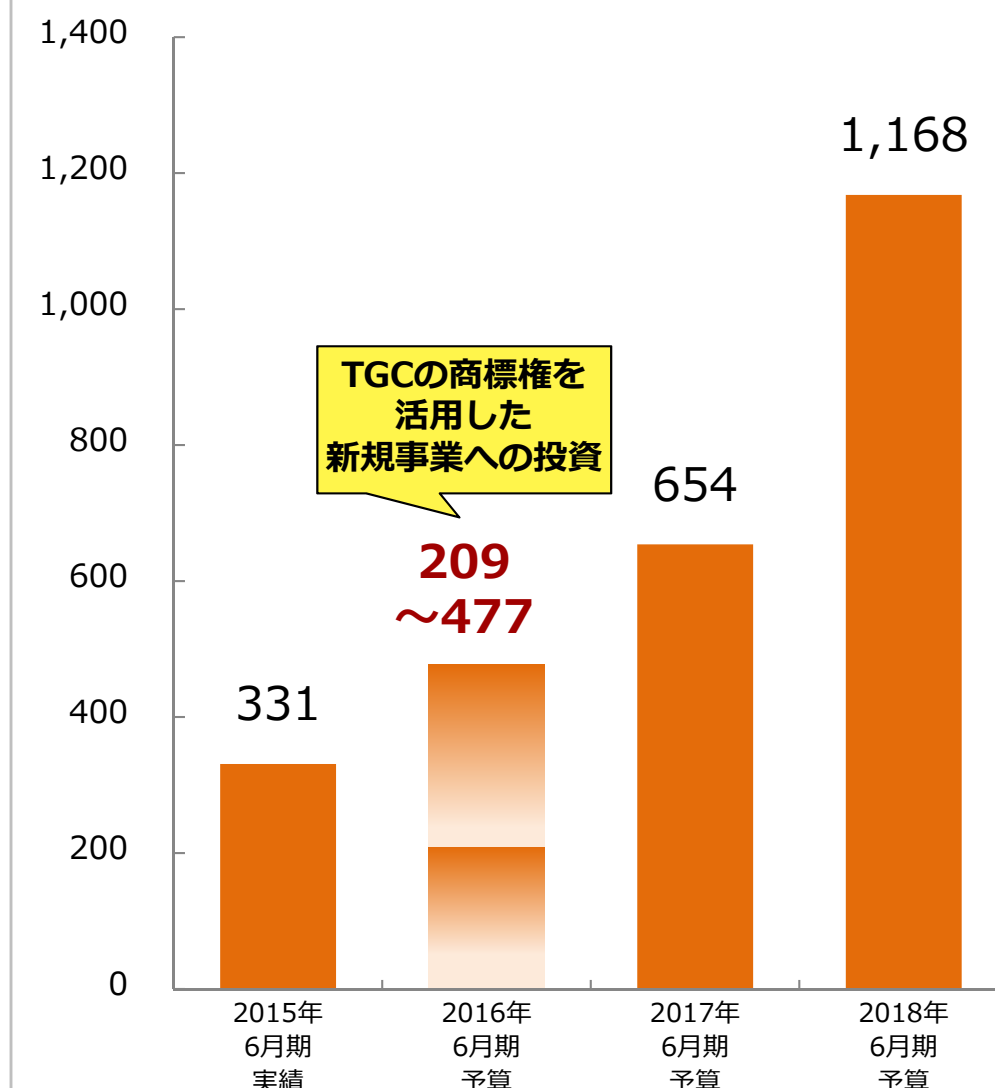
単位：百万円

単位：百万円

売上高



営業利益



Appendix

代表作「秘密結社 鷹の爪」はNHKの人気番組



Dream Link Entertainment

2006年4月 「秘密結社 鷹の爪」のTV放送開始

2007年3月 「秘密結社 鷹の爪 THE MOVIE 総統は二度死ぬ」全国TOHOシネマズにて全国劇場公開

現在 NHK Eテレの毎週金曜日午後6時20分からのビットワールド内で放送中

2016年 10周年記念企画が多数計画中



右肩上がりの「鷹の爪」の人気・活躍の場・収益



Dream Link Entertainment

- 2006年 「鷹の爪」の誕生とテレビ朝日系列での放送
- 2007年 劇場映画化
- 2008年 ネーミングライツ導入
- 2009年 映画第2弾公開
- 2010年 映画第3弾公開
- 2011年 スピンオフ映画公開
- 2012年 島根観光大使、第3期TVアニメがEテレで放送
- 2013年 第4期TVアニメがEテレで放送
- 2014年 映画第5弾公開
第5期TVアニメがEテレで放送
- 2015年 第6期TVアニメがEテレで放送

2016年の
10周年に向けて
躍進中！



2006年

2008年

2010年

2012年

2014年

2015年

低コストかつ多種多様な仕掛けや露出で収益化



Dream Link Entertainment

IPクリエイション領域

映像等コンテンツ化 (TV・映画・WEB・ラジオ等)

 「秘密結社鷹の爪NEO」 NHK Eテレ	 「秘密結社鷹の爪DO」 NHK Eテレ
 「鷹の爪団の楽しいテレビ」 BS12	 「秘密結社鷹の爪.JP」 公式WEBサイト
 「鷹の爪GO ~美しきエリエール 消臭プラス~」 TOHOシネマズ他	 「世界征服ラチオ」 TOKYO FM

ソーシャル・コミュニケーション領域

セールス・プロモーション

 ヤマキ	 Calorie Mate	 NISSIN 日清食品
 AOKI' スーツ部	 docomo	 目指せ! **大学生 & 社会人!!
 カレーパン 世界征服大作戦	 はなして 翻訳-Jspeak x 鷹の爪	 目指せ! **大学生 & 社会人!!

グッズ・DVD・書籍

イベント/小売

KIDDY LAND

地域活性化

島根県、
静岡県、
福岡県、
山梨県等

マナー広告

デジタル&コミュニケーション

 docomo しゃべって コンシェル			
 pass auスマートバス			
 鷹の爪 TAKANOTSUME 団員アプリ!!			





本社	東京都千代田区麹町3-3-4 KDX麹町ビル7階
代表者	代表取締役 椎木 隆太
設立	2001年12月27日
資本金	743,485千円（2015年6月30日現在）
従業員数	85名（2015年6月30日現在）
主な関連会社	株式会社TOKYO GIRLS COLLECTION DLE America, Inc. 夢饗年代股份有限公司（DLE-ERA）

経営理念

私たちの誓い

世界有数の高付加価値を創り出し、
世界で最も憧れられる、エンタテインメント&コミュニケーション創造企業となり、
世界的に高い評価と期待を受ける企業となります。
世界中の人々から愛され、多くの日本人が誇りに思ってくれる、
特別で重要な「ブランド」となります。

- 本資料は株式会社ディー・エル・イー(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

- 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。

- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。